

Contents

1. 《開催報告》 令和7年度みなとKOBEMEDICALキャリアプロジェクト第2回院内講演会
 2. 《ご案内》 令和8年度復帰予定者 看護師復帰前研修
 3. 《募集》 育児・介護復職者支援短時間勤務非常勤医員制度
- 《おしらせ》 令和7年度第3回キャリアカフェ



1. 開催報告

令和7年度みなとKOBEMEDICALキャリアプロジェクト第2回講演会

《日 時》 2025年12月12日(金) 18:00-19:00 ZOOM開催

《演 題》 専門医が当たり前の放射線診断医
～ライフイベントに応じた研修と診療のあり方～

《登壇者》 放射線部 特命准教授 野上 宗伸 先生



現在、神戸大学と福井大学を行き来するという多忙な傍ら時間をつくって旅に出ることが癒しとなっていると仰ってました。
またこのようなユニークなイラストも紹介いただきました。

放射線科の業務として、放射線診断と放射線治療の二つの軸に分かれており、神戸大学でも放射線診断・IVR科と放射線腫瘍科の二つの診療科に分かれています。特に放射線・IVR科の放射線科医(放射線診断医)は、ほぼ全員が専門医を目指しています。

◎ 放射線科領域専門研修について

放射線科の専門医は機構認定の専門医となります。初期研修終了後、3年間の放射線科専門医研修を経た後、診断か治療かのサブスペシャリティを選択し、さらに2年の研修を経て、初めて放射線診断専門医あるいは放射線治療専門医というサブスペシャリティの専門医を得ることができます。特に放射線診断専門医に関しては非常に重要で、これ持っていないと放射線科医とは言えないといっても過言ではありません。

◎ 病院が放射線診断専門医を必要とする理由

いわゆる中核病院では、放射線診断専門医の配置が事実上必須であり、夜間・休日の読影対応やコンサルテーションを含めた体制整備が求められます。こうした体制が整うことで「画像診断管理加算」を算定することが可能となり、これは病院経営において重要な収入源となっています。逆に、この加算が算定できなくなることは、病院にとって大きな損失につながります。

そのため、放射線科医が「放射線診断専門医」を取得していること自体が病院への大きな貢献となり、ライフイベントに応じた時短勤務などの勤務形態であっても、その価値が維持されるという側面があります。

◎ 働き方改革、ライフイベントに応じた働き方のための遠隔読影

医師の働き方改革に沿い、放射線科では科内カンファレンスを可能な限り日勤帯に設定し、時短勤務医や産休・育休中の医師も、ライフイベントに応じて参加できるようハイブリッド開催を行っています。

放射線科医は他診療科のカンファレンスに参加する機会も多く、すべてを日中に集約することは容易ではありませんが、限られた条件の中でも、専門性を活かしながら診療に関わり続ける工夫を重ねています。

コロナ禍を契機に整備された在宅勤務体制や遠隔読影システムは、現在も活用されており、時間や場所に制約があっても放射線診断専門医として病院に貢献できる環境を支えています。

◎ これからの構想と課題

放射線科領域では、薬事承認を受けたAI診断支援システムを用いた画像診断が、比較的早い段階から臨床現場に導入されており、兵庫県内でも複数の病院で運用されています。

ただし、AIによる判定のみでは誤診の可能性が残るため、最終的な判断には放射線診断医による確認が不可欠です。医療安全の観点からは、病変の見落としリスクを低減する点で有用ですが、現時点では業務負担の大幅な軽減につながる段階には至っていません。

それでも、病院全体の診療の質向上や患者安全を考えると、AI診断支援システムを適切に活用できる画像診断医であることが今後ますます重要になります。AIを前提とした画像診断の時代が近づいており、その流れに対応できる体制づくりが求められています。

ご登壇者いただきました野上先生、司会進行を務めてくださいました塩見先生、そしてご参加いただきました先生方、ありがとうございました。

2.案内

令和8年度復帰予定者「看護師復帰前研修」

令和8年度に育児休業から復帰予定の方を対象とした研修です。
当日は無料託児サービスをご利用いただけます。

日	時間	研修内容
2/26 (木)	10:00-12:00	<時間> 実技演習(45分) + 電子カルテシステム操作研修(60分)
	13:00-15:00	
2/27 (金)	10:00-12:00	<実技演習> 安全な採血の方法や静脈注射のテクニックなど。
	13:00-15:00	
3/5 (木)	10:00-12:00	<電子カルテシステム操作研修> KOSMIC端末を実際に操作します。
	13:00-15:00	
3/6 (金)	10:00-12:00	※実技演習と電子カルテシステム操作研修の間に 15分間の休憩時間があります。
	13:00-15:00	

<お申込期限>

令和8年2月10日(月)

・事前キャンセル:3日前の17:00
・当日キャンセル:8:30~9:00



お申し込みはこちらから↑

3.募集

育児・介護復職者支援短時間勤務非常勤医員制度

子育て期(妊娠・出産・育児)や介護期からの復職を希望する医師のための復職支援制度です。
各診療科で多数の医師が利用中です。本制度を利用した復職が次のステップとなるよう、
ぜひご応募ください。

利用期間 子が満9歳に達する以後の最初の3月31日までの期限内かつ上限を子一人につき3年

勤務時間 20時間/週~32時間/週

応募書類 履歴書・診療に対する実績と抱負等
推薦書(所属診療科長)

選考方法 選考委員会による審査(1年ごとの更新)

※ 応募方法の詳細については当センターまでお問合せください。

ご利用をお考えの方は、2月中旬までにご応募くださいますようお願いいたします。
2月下旬になると、審査にお時間を要する場合がございます。



応募方法はこちらから↑

お知らせ

令和7年度第3回キャリアカフェ

日時: 令和8年2月17日(火)

場所: 福利厚生施設4階神緑会館記念ホールA

参加方法: 対面(お弁当を準備しております。)

《テーマ》フルタイムまでの道のり

※申し込み方法など詳細が決まりましたら改めてご案内いたします。



【発行】

神戸大学医学部附属病院 D&Nplus ブラッシュアップセンター

〒650-0032

神戸市兵庫区荒田町2丁目1-5 地域医療活性化センター1階

TEL 078-382-5266/FAX 078-382-5837

MAIL brushup@med.kobe-u.ac.jp

HP <https://www.hosp.kobe-u.ac.jp/dn/>

